

すべての項目を採用候補者本人が記入すること（代筆不可）

令和4年度 第二種奨学金（海外）進学届

登録番号	氏名

(西暦) 年 月 日
(正規課程入学後の日付を記入)

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構の奨学生採用候補者の決定を受けておりますが、このたび下記のとおり海外の大学（又は大学院）に進学しましたので、貸与奨学規程に則り、本進学届を提出します。

①進学先	学校名	日本語名	学年 年次	学部・学科・専攻（コース）		
		英語名	学校区分（いずれかに☑） ファンデーションコース 短大 学部 修士 博士	国・地域名		
②本人欄	フリガナ		生年月日	(西暦) 年 月 日 (歳)	性別	男 女
	漢字氏名					
	住民票（除票）住所	(日本国内住所) 〒 ー 都道 市区 府 県 町 村			建物名・部屋番号（必ず部屋番号までご記入ください。） 電話番号（自宅） ()	
③貸与始期（正規課程入学年月）				④貸与終期（卒業予定期）		
(西暦) 年 月				(西暦) 年 月		
※在籍証明書（または履修証明書）に記載の正規課程入学年月（または正規課程の授業開始年月）を記入。 ※国内の学校に在籍中の2022年1月～3月に、海外大学・大学院へ入学した場合は「2022年4月」と記入。				※卒業予定期の日付が「1日」の場合は、その前月を記入。 ※短期大学・ファンデーションコース等進学者は、当該課程の卒業予定期を記入。 ※最終授業／試験が行われる月を記入。（卒業式の月ではない。）		
注) 記入する際は、「採用候補者のしおり」12～14ページをよく読んで記入してください。 また、進学届に添付する証明書類については、「採用候補者のしおり」の14～20ページを参考にしてください。				【必須】 どちらかの☐にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 在籍証明書に記載の卒業予定期を記入した。 <input type="checkbox"/> 学校担当者と相談の上、卒業予定期を決定した。		

◆⑤は、予約申込時に入学時特別増額貸与奨学金を希望された方のみ記入◆

⑤入学時特別増額貸与奨学金の希望の有無 ※どちらかの☐にチェック		
入学時特別増額貸与奨学金の貸与を	<input type="checkbox"/> 希望します	<input type="checkbox"/> 辞退します

すべての項目を採用候補者本人が記入すること（代筆不可）

私は、進学届を提出するにあたり、下記のとおり連帯保証人及び保証人を選任します。
また、奨学生として採用された際には、連帯保証人及び保証人の自署・押印の上、「返還誓約書」を提出します。

⑥連帯保証人 (父または母)	フリガナ	続柄	生年月日(西暦)	電話番号(自宅)
	氏名		年 月 日	() 携帯電話番号 () (該当する場合☑をつけてください。) 電話番号(自宅)無し 携帯電話番号無し
	住所 〒 —		(歳)	マンション・アパート名・部屋番号
	都道府県	市区町村		
勤務先名	(該当する場合☑を記入) <input type="checkbox"/> 無職 ※専業主婦(夫)を含む。		勤務先電話番号	()
⑦保証人 (父母以外の4親等内)	フリガナ	続柄	生年月日(西暦)	電話番号(自宅)
	氏名		年 月 日	() 携帯電話番号 () (該当する場合☑をつけてください。) 電話番号(自宅)無し 携帯電話番号無し
	住所 〒 —		(歳)	マンション・アパート名・部屋番号
	都道府県	市区町村		
勤務先名	(該当する場合☑を記入) <input type="checkbox"/> 無職 ※専業主婦(夫)を含む。		勤務先電話番号	()

◆⑧、⑨は、本人が未成年の場合◆

本人が未成年者(18歳未満)の場合は、本奨学金申込内容(保証機関に対する保証委託を含む)について親権者の同意を得てから、親権者欄に記入してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親(いずれかがいないときには一人)です。後見人がいる場合は、同じく後見人の同意を得た上で記入してください。

⑧親権者 (父) または (後見人)	フリガナ	(西暦)
	氏名	生年月日 年 月 日
	住所 〒 —	電話番号(自宅)
	都道府県	市区町村
マンション・アパート名・部屋番号		
⑨親権者 (母)	フリガナ	(西暦)
	氏名	生年月日 年 月 日
	住所 〒 —	電話番号(自宅)
	都道府県	市区町村
マンション・アパート名・部屋番号		